

第1学年 国語科学習指導案

日 時 平成16年9月22日(水) 2校時
 児 童 1年B組 男19名 女15名 計34名
 授業者 小 阪 裕 子

1 単元(教材名) ようすを おもいうかべながら (サラダで げんき)

2 単元について

(1) 教材について

病気のお母さんのために、「何かいいこと」をしてあげたいとあれこれ考えるりっちゃんが、それぞれの動物が教えてくれた材料(それぞれの好物)を加えながら、「お母さんがたちまち元気になるサラダ」を完成させていく過程に、子どもたちは、繰り返しのおもしろさを感じながら、楽しく読み進められる教材である。

これまでの物語教材としては、一年生では、「おおきなかぶ」を学習しており、さらに、1月の「ゆきの日のゆうびんやさん」、二年生での「名前を見てちょうだい」へと展開していく。

(2) 児童について

子どもたちは、5月から本格的に朝読書に取り組んでいることもあり、本を読むことを楽しみにしている子が多い。しかし、物語の場面の様子を読みとり発表したり、登場人物の気持ちを想像して吹き出しに書いたり等の学習になると、個人差があり、進んで取り組む子がいる反面、苦手としている子もいる。音読については、6月頃から家庭で取り組みはじめ、毎日ほぼ全員取り組んできている。その中で、まだ拾い読みの子が4名ほど、何度も読むうちに慣れてきて自分が読みやすいように言葉を換えて読んでいる子も数名ほどみられる。発表をするときは、全体的に声が小さいので、誰に向かって話すのかを意識させることにより、少しずつ皆に聞こえる声で話せるようになってきている。今学期から、新しく漢字やカタカナも学習しているが、意欲的に取り組む子が多い。

(3) 指導について

本単元の学習内容としては、登場人物の行動や会話に着目して場面の様子を想像しながら物語を読みとっていき、さらに、発展的に関連する他の動物が出てくる物語を読む学習へと展開していく。そこで、登場してくる動物たちが、どんなことを教えたり、してあげたりするのかを、動物の好物や得意なことを参考にしながら、場面の様子を想像し、読みとらせるようにしたい。そのために、音読と視写を1時間のなかに位置付けながら、常に本文に戻り、考えの根拠となるを本文のどこに書いてあるのか、どこからそう思ったのかを明らかにしながら、読みとりを進めていくことができるようにしたい。

3 指導目標及び評価の観点

	関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと
単元の目標	・動物が出てくる他の物語等を読もうとする。	・読みとった内容や、他の物語を読んだ感想などをまとめ、発表する。	・お話の展開を読みとり、場面の様子を想像する。
評価の観点	・自分で読みたい本を選び、楽しんで読書に取り組んでいたか。	・「サラダでげんき」で場面ごとに読みとったことや、他の作品を読んだ感想などをまとめたり、発表したりすることができたか。	・人物の会話や行動を中心にお話の展開を読みとり、場面の様子や人物の気持ちを想像することができたか。

4 指導計画（20時間扱い）

- ・全文を通読し、物語を読んだ感想をまとめ、学習計画を立てる。・・・3時間
- ・さし絵を参考にしながら、登場人物の会話や行動、場面の様子を想像しながら読みとる。・・・11時間
(本時7/11)
- ・会話文や地の文の読み方の工夫をして、音読発表会をする。・・・2時間
- ・動物が出てくる他の物語を選んで読み、感想を手紙に書く。・・・4時間

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・ありがサラダに入れる物を教えてくれる様子を読みとる。

(2) 展開

段階	学 習 活 動	指導上の留意点 と 評価 ()
3 分 め あ て と ら え	<p>言葉の学習（スキルタイム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習基本語彙の確認 <p>1 前時の学習を想起し、本時の学習場面を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習場面を各自音読する。 <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>ありは、どんなことをおしえてくれたでしょう。</p> </div> <p>3 本時の学習範囲を音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名読みをする。 	<p>・前時は、「すずめが教えてくれたともろこしを入れるりっちゃん」の場面について、学習したことを確認させる。</p> <p>・本時は、「ありが教えてくれた砂糖を入れるりっちゃん」の場面を学習することを確認させる。</p> <p>・課題を、全員で音読する。</p> <p>・本時の学習課題を考えながら読むことを確認する。</p>
ひ と り 学 び ・ 学 び あ い	<p>4 ありが入ってきた様子を読みとる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがどこにどのようにしてきたでしょう。 <p>5 何をサラダに入れるように言ったのかを読みとる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありが、何を入れるといいと教えてくれたでしょう。 ・それを食べるとどうなると言っていますか。 <p>6 ありが砂糖を薦めた理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜありが、砂糖を入れるといいと教えてくれたのでしょうか。 <p>7 学習課題のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>「サラダにはおさとうをちょっぴり。これがこつ。おかげで、ありがいつもはたらきものさ。」</p> </div>	<p>・ありがやってきた場面を見つけ、どこにどのようにしてきたのかを、本文の言葉や挿絵などから考えさせる。</p> <p>・ありが、何をサラダに入れるように言ったのか、またそれを食べるとどうなると言っているのかがわかる部分を確かめさせる。</p> <p>・ありがの様子や言ったことを読みとることができたか。</p> <p>・ありがの好物から、その理由を想像させる。</p> <p>・教えてくれた理由を思い出しながらノートに視写をさせる。</p> <p>・ありが教えてくれたことを、理由を考えながら書くことができたか。</p>

33分	8 まとめ読みをする。 ・本時の学習場面をを音読し、学習のま とめをする。	ありが砂糖をすすめてくれた様子が現れ るように意識して音読させたい。
ふり かえ り 2 分	9 本時の学習を振り返る。 ・振り返りを書き、今日の学習を振り返 る。 10 次時の学習内容を知る。	・本時の学習を振り返り、自分のがんば りを確認し、次時の学習意欲へつなげ させる。 ・次の時間は、 の場面について学習す ることを話す。

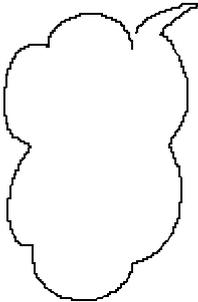
(3) 評価

評価規準 (方法)	具体的評価規準		
	A：十分満足できる	B：おおむね満足 できる	C：支援を要する 児童への手だて
(読) ありがサラダに 入れる物を教えてくれ る様子を読みとること ができる。(視写)	自分で、ありが砂糖 を薦めてくれたとき の様子を考えなが ら、教えてくれたこ とを視写している。	ありが教えてくれ たことを視写して いる。	ありが教えてくれた ことは、ありが話し ている部分にあるこ とを気づかせるよう に支援する。

6 板書計画

「ま
とめ
り。サ
ラダ
には
おさ
とつ
をち
よっ
ぴ
り。こ
れが
こつ。
おか
げで、
あ
りは
いつ
もは
たら
きも
のさ。」

皿の
絵



じゃ、
ちよ
っと
だけ。

絵

おさ
とつ
をち
よっ
ぴり。
これ
がこ
つ。

おさ
げで、
あり
は
いつ
もは
たら
きも
のさ。

あ
しも
とで、
こそ
こそ
と
ずら
りとな
らんで

か
だ
い

あり
は、
どん
なこ
とを
おし
えて
くれ
たで
しよ
う。

サ
ラダ
でげ
んき

か
ど
の
え
い
こ